

長野県職員をめざす皆さまへ

長野県 建設部長 田下 昌志



長野県は、豊かな自然や美しい景観に恵まれ、年間を通じて多くの観光客が訪れる日本有数の観光県であるとともに、移住先としても常に高い人気を誇っています。

私たち長野県の技術職員の魅力は、美しく、時には厳しい自然の中でのインフラ整備や、地域の特色を活かしたまちづくり、また、安心ですこやか、多様な暮らしを支える住まいづくりなど、多岐にわたる仕事に県民の皆さんと向き合いながら取り組むことができる点です。

県では、2027年開業予定のリニア中央新幹線など高速交通ネットワークの整備が進む中、新しい時代に向けた基盤整備を行うとともに、各地で発生している豪雨や地震、噴火などの災害の経験を活かし、「安全で安心して暮らせる長野県づくり」を進めています。

また、未来に続く魅力あるまちづくりを行うために、公・民・学が連携し、居住者・利用者、市町村が自ら中長期視点でまちづくり・まちづかいをデザインできる取組を進めています。

さらに、増加する空き家への対策や健康で快適、環境に配慮した良質な住まいづくり、ライフスタイルに応じて多様化する居住ニーズへの対応等、幅広い住宅課題と向き合い、県民の豊かな住生活の実現に取り組んでいます。

このように、長野県の技術職員には、これまで以上に柔軟な発想力や様々なプロジェクトを実行・実現する力が求められています。

技術職員をめざす皆さんにとって、長野県は大きな発展の可能性があり、技術や熱意を活かせる魅力的なフィールドであると確信しています。

また、令和元年10月に発生した、令和元年東日本台風により、県土広域に甚大な被害を受けました。そういった災害からの早期の復旧・復興により県民のみなさまの基盤を守ることも大切な使命です。

美しい自然の中で自分の力を発揮してみたい、生まれ育った故郷に貢献したいなど、様々な思いの実現に向けて、ぜひ一緒に未来の長野県づくりに取り組んでみませんか。